

外国人の子どものロールモデル発信事業 委託要綱

1 目的

本県が2023年度に実施した外国人学校調査において、中等教育卒業後の進路の状況は、国内の高等教育機関へ進学した生徒は182人中55人(30%)、国内で就職した生徒は89人(49%)で、進学率は高くない、また、就職した生徒も、半数以上が派遣会社経由の非正規雇用となっている。

調査と合わせて実施したヒアリング結果も踏まえると、こうした現状となっている要因として、様々な分野で活躍するロールモデルの存在を子どもたちが知らないことや、保護者が子どもの進路・就職先・雇用形態についての知識や関心が低いことが考えられる。

このため、ロールモデルの経歴や社会で活躍する姿を紹介する動画等を作成し、県内に居住する多くの外国人の子どもや保護者に視聴してもらうことで、進路や就職についての知識・関心を高め、本県で活躍する人材の育成につなげることを目的として本事業を実施する。

2 業務内容

(1) ロールモデルの選定

団体・NPO・企業・有識者等に対してヒアリング調査を実施し、県内で活躍するロールモデルを7人以上選定すること。選定にあたっては、以下に留意すること。

- ・国籍・出身校・職種などのバランスに配慮すること。
- ・ロールモデルや関係者(就職先等)と、動画の構成・内容、撮影時期、撮影場所等、動画作成に必要な調整を行うこと。

(2) 動画の作成

(1)で選定したロールモデルの紹介動画を、県がYouTubeに公開することを前提として、次のとおり作成すること。

動画の本数：7本以上(1本あたり5分程度)

解像度：720p以上(アスペクト比16:9)

ファイル形式：mp4

字幕：音声日本語の部分はロールモデルの母語の字幕

音声外国語の部分は日本語の字幕

(3) 座談会の開催

作成した動画を多くの外国人の子どもや保護者に視聴してもらうとともに、動画で紹介したロールモデルと直接対談し、親子で進路について考える機会を提供するための座談会を開催すること。参加者募集も効果的に行うこと。

開催回数：2回以上

参加者数：各回50人以上

ロールモデル：各回2人以上参加すること

会 場：県内での開催とし、会場は受託者が手配すること

(4) 広報用資材の作成

(2)の動画を広く周知するための紙媒体の資材（パンフレットなど）を作成する。作成にあたっては、以下に留意すること。

- ・県が(2)の動画を掲載するウェブページの二次元コードや、動画の紹介を含む内容とする。
- ・外国人の子どもやその保護者に伝わりやすく、動画の視聴につながるよう工夫すること。

部数：4,000部以上

3 成果品の提出

(1) 提出物

ア 事業実施報告書

事業の実施状況について記録写真を含めた事業報告書（紙媒体5部及び電子データ）を作成すること。電子データは、PDF形式に変換したデータも作成すること。

なお、当該報告書については本県の公表資料とするため、著作権や肖像権に注意して作成すること。

イ 2(2)で作成した動画の電子データを電子媒体（CD-R又はUSBメモリ等）に格納したものを一式

ウ 2(4)で作成した広報用資材一式

(2) 提出先

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課多文化共生推進室

TEL：052-954-6138（ダイヤルイン）

(3) 提出期限

2025年2月28日（金）

4 留意事項

- (1) 個人情報の取扱・管理に十分注意し、万全の対策を講じること。
- (2) 本事業により作成する一切の成果物の権利は全て本県に帰属するものとする。
- (3) 事業実施にあたっては事前に県と十分協議するとともに、事業実施中についても、事業経過内容全般を常に把握している専任の担当者（本県との連絡調整担当者）を置き、進捗状況を逐次報告すること。
- (4) 委託業務を遂行する上で必要となる一切の経費は、受託者が負担すること。
- (5) その他、本委託要綱に定めのない事項は、本県及び受託者の協議により定めるものとする。